

在宅医療でも活躍できる薬剤師を目指します!



平成28年度

# 薬剤師継続学習通信教育講座

A5判で持ち歩きに便利  
辞書としても活用できます!

平成28年度版より、在宅医療を担う薬剤師へも配慮し、作成しました。離職者支援のための学習にも利用できます。

会員の皆さまが参加しやすく、学習しやすい上、多くの単位を毎年取得できる魅力ある講座です。取得した単位は、薬剤師認定制度認証機構(CPC)が定める『認定薬剤師』の申請に使用できます。



4月開講 1年間に8冊(発送月は目安)を学習

|     |               |                      |          |
|-----|---------------|----------------------|----------|
| 第1回 | 腎不全           | 腎移植・透析を含む            | 平成28年 4月 |
| 第2回 | 免疫抑制剤         | 免疫抑制剤の基礎知識           | 5月       |
| 第3回 | 肺がん           | 最近の治療                | 6月       |
| 第4回 | 下痢・便秘         | 原因と対策                | 7月       |
| 第5回 | 胃痙、ストーマ       | 仕組みと対応               | 10月      |
| 第6回 | 難聴・耳鳴り        | 原因と治療、<br>症状の克服方法    | 11月      |
| 第7回 | 小児感染症とワクチン    | ワクチンが有効な<br>小児感染症    | 12月      |
| 第8回 | 加齢に伴う身体の変化(1) | 消化・吸収の変化に<br>どう対応するか | 平成29年 1月 |

※8・9・2・3月は、スクーリング講座への出席と復習にあてて。  
注) 発送月は目安です。学習スケジュールは、予告なく変更することがあります。

- 医学部・薬学部教授の監修によりテキストを作成!
- 「演習問題」の解答を添削してお返しする双方向性の学習形態!
- 日本女性薬剤師会認定薬剤師研修制度により「通信講座研修単位」15単位を毎年取得!
- さらに小論文研修講座の受講で各単位について2単位取得!(受講料別途)



## 募集要項

募集対象者 男女を問わず、全国の薬剤師  
応募方法 各都道府県女性薬剤師会または女性部会(別紙)  
女性薬剤師会が組織化されていない県の方は、本部事務局へ

募集締切 ~平成28年3月末  
受講料 女性薬剤師会会員 15,000円 会員以外 18,000円

## 講座のシステム

受講期間 平成28年4月~平成29年3月  
学習内容 ①年間送付される8冊のテキストに基づいて学習  
②1冊学習後、演習問題(マークセンテンス法)に解答し  
郵送(添削後返送)  
③スクーリング講座への出席(年1回)※受講料別途  
スクーリングが開催されない県や離島、僻地などの方は、  
事務局へご相談ください。  
④テキストによる学習終了後、研修成果のレポート提出  
⑤さらに単元ごとに小論文を書き、提出することで  
2単位取得(受講料別途)全8回の提出で  
2単位×8回→計16単位取得。  
履修証明 ①~④の全課程をクリアすると「履修認定証」を交付

## 認定単位

薬剤師認定制度研修機構G16  
(取得した単位は、認定薬剤師申請に使用できます。)

## 取得単位

|         |             |      |
|---------|-------------|------|
| 通信教育講座  | G16日本女性薬剤師会 | 15単位 |
| 自己研修講座  | G16日本女性薬剤師会 | 5単位  |
| 小論文研修講座 | G16日本女性薬剤師会 | 2単位  |

(各回受講料別途)

## 後援

公益社団法人日本薬剤師会



在宅医療でも活躍できる薬剤師を目指します！



平成28年度

## 薬剤師継続学習通信教育講座

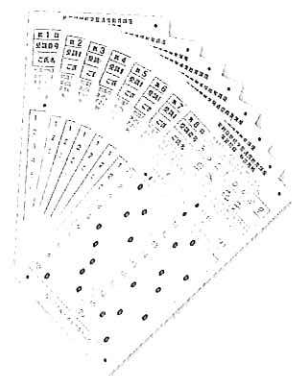
認定薬剤師  
になろう!!



2025年問題を目前に控え、処方箋調剤のみならず、地域包括ケアの中での在宅医療への参加、セルフメディケーションへつながる一般用医薬品の販売など薬剤師に対する期待には大変大きなものがあります。医療の進歩も早く、新しい治療法や薬が続々と出てきていますので、継続的な学習が必要です。

平成28年度版より、在宅医療を担う薬剤師へも配慮し、作成しました。離職者支援のための学習にも利用できます。

会員の皆さまが参加しやすく、学習しやすい上、多くの単位を毎年取得できる魅力ある講座です。取得した単位は、薬剤師認定制度認証機構(CPC)が定める『認定薬剤師』の申請に使用できます。



従来の学習に新シリーズを追加、さらに内容が充実します!!



新しいエビデンスに基づく治療法を学ぼう!

「治療の実際の解説」(専門医の立場から)

「疾患・疾病の症状の実際と看護」(看護の立場から)

シリーズ1 疾病と食育

シリーズ2 在宅で役立つ輸液キット製剤の知識

A5判で持ち歩きに便利  
辞書としても活用できます!

男女共同参画事業

4月開講

平成28年度 薬剤師継続学習通信教育講座 1年間に8冊(発送月は目安)を学習

|     |               |                  |          |
|-----|---------------|------------------|----------|
| 第1回 | 腎不全           | 腎移植・透析を含む        | 平成28年 4月 |
| 第2回 | 免疫抑制剤         | 免疫抑制剤の基礎知識       | 5月       |
| 第3回 | 肺がん           | 最近の治療            | 6月       |
| 第4回 | 下痢・便秘         | 原因と対策            | 7月       |
| 第5回 | 胃痙、ストーマ       | 仕組みと対応           | 10月      |
| 第6回 | 難聴・耳鳴り        | 原因と治療、症状の克服方法    | 11月      |
| 第7回 | 小児感染症とワクチン    | ワクチンが有効な小児感染症    | 12月      |
| 第8回 | 加齢に伴う身体の変化(1) | 消化・吸収の変化にどう対応するか | 平成29年 1月 |

※8・9・2・3月は、スクーリング講座への出席と復習にあてる。

注)発送月は目安です。学習スケジュールは、予告なく変更することがあります。

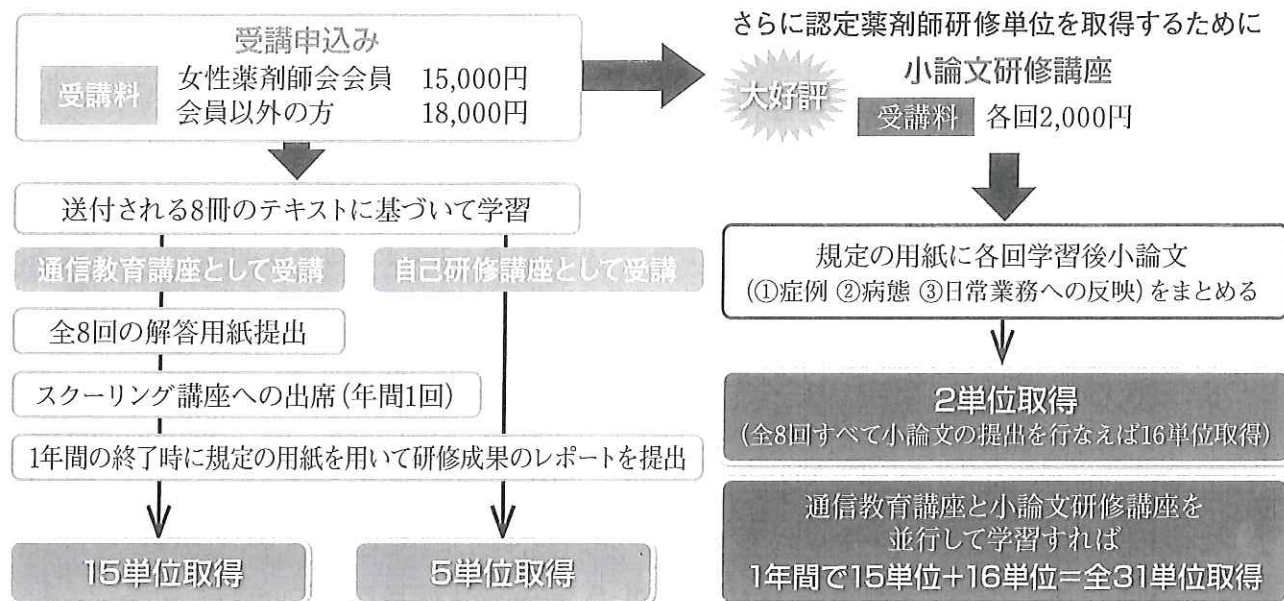
裏面もご覧ください ➡



- 医学部・薬学部教授の監修によりテキストを作成!
- 「演習問題」の解答を添削してお返しの双方向性の学習形態!
- 日本女性薬剤師会認定薬剤師研修制度により「通信講座研修単位」15単位を毎年取得!
- さらに小論文研修講座の受講で各単元について2単位取得!(受講料別途)



## 受講申し込み～単位取得までの流れ



### 募集要項

**募集対象者** 男女を問わず、全国の薬剤師  
**応募方法** 各都道府県女性薬剤師会または女性部会(別紙)  
 女性薬剤師会が組織化されていない県の方は、本部事務局へ

**募集締切** ~平成28年3月末  
**受講料** 女性薬剤師会会員 15,000円 会員以外 18,000円

### 講座のシステム

**受講期間** 平成28年4月～平成29年3月  
**学習内容** ①年間送付される8冊のテキストに基づいて学習  
 ②1冊学習後、演習問題(マークセンテンス法)に解答し  
 郵送(添削後返送)  
 ③スクーリング講座への出席(年1回)※受講料別途  
 スクーリングが開催されない県や離島、僻地などの方々は、  
 事務局へご相談ください。  
 ④テキストによる学習終了後、研修成果のレポート提出  
 ⑤さらに単元ごとに小論文を書き、提出することで  
 2単位取得(受講料別途)全8回の提出で  
 2単位×8回→計16単位取得。  
**履修証明** ①～④の全課程をクリアすると「履修認定証」を交付

### 認定単位

薬剤師認定制度研修機構G16  
 (取得した単位は、認定薬剤師申請に使用できます。)

### 取得単位

|         |             |      |
|---------|-------------|------|
| 通信教育講座  | G16日本女性薬剤師会 | 15単位 |
| 自己研修講座  | G16日本女性薬剤師会 | 5単位  |
| 小論文研修講座 | G16日本女性薬剤師会 | 2単位  |

(各回受講料別途)

### 後援

公益社団法人日本薬剤師会

### お問い合わせ

一般社団法人日本女性薬剤師会 事務局  
 〒130-0012 東京都墨田区太平3-1-1 坂部ビル2階  
 TEL.03-3621-0489  
 FAX.03-3621-0521  
 E-mail: jwpa@khh.biglobe.ne.jp



(一社)日本女性薬剤師会 薬剤師継続学習通信教育講座

## 平成27年度スクーリング講座のご案内

謹啓 早春の候 先生方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。  
さてこの度、平成27年度スクーリング講座を下記の要領にて開催いたします。ご多用中とは  
存じますが、万障お繰り合わせの上、是非ご出席下さいますよう、ご案内申し上げます。  
また、研修会はオープンにしております。 謹白

### 記

日時：平成28年3月6日(日) 13:00~17:50 (12:55までに会場にお入り下さい)

場所：下関市薬剤師会館 3F 研修室

下関市秋根南町二丁目3番1号 TEL083-256-3893

- 演題：① 学術講演 (13:00~13:10)  
「製品紹介 サラジェンについて」  
キッセイ薬品工業株式会社 山口営業所 矢敷正彰
- ② 特別講演 (13:15~14:35)  
「薬剤師の先生にぜひ知っておいていただきたい歯科口腔外科疾患」  
下関医療センター 歯科口腔外科 部長 二宮 史浩 先生
- ③ 学術講演 (14:45~14:55)  
「製品紹介 トラムセット配合錠」  
ヤンセンファーマ株式会社 津田 圭
- ④ 特別講演 (15:00~16:20)  
「膠原病／早期発見・早期治療 ステロイドの選び方・使い方」  
川田じゅんこクリニック 院長 川田 順子 先生
- ⑤ 特別講演 (16:30~17:50)  
「思春期・青年期の発達障害 ―医療にできること―」  
かねはら小児科 院長 金原 洋治 先生

★日本女性薬剤師会認定(G16)のシールを申請中です。

★受講料 日本女性薬剤師会薬剤師継続学習通信教育講座受講者・下関市薬剤師会会員 無 料  
その他 500円 薬学生 無料

★出席希望者は3月1日(火)までにFAXで下記へお申し込み下さい。

FAX 083-256-9019 (下関市薬剤師会館)

お問い合わせ： TEL 083-261-5888 (三由 時間 13:00~14:30)

TEL 083-256-3893 (下関市薬剤師会館)

共催：日本女性薬剤師会/下関市薬剤師会/キッセイ薬品株式会社/ヤンセンファーマ株式会社

平成27年度スクーリング講座(平成28年3月6日)

支部名 \_\_\_\_\_

施設名 \_\_\_\_\_

出席者 \_\_\_\_\_

出席者 \_\_\_\_\_

(一社) 日本女性薬剤師会研修講座  
 平成28年度 薬剤師継続学習通信教育講座受講申込書

|               |  |                     |  |   |   |           |  |  |  |  |  |
|---------------|--|---------------------|--|---|---|-----------|--|--|--|--|--|
| フリガナ<br>お 名 前 |  |                     |  |   |   |           |  |  |  |  |  |
| 薬剤師免許証番号      |  |                     |  |   |   |           |  |  |  |  |  |
| 生年月日          |  | 昭和・平成               |  | 年 | 月 | 日生        |  |  |  |  |  |
| 住 所           |  | 〒 _____             |  |   |   |           |  |  |  |  |  |
|               |  | * 住所はテキスト送付先        |  |   |   |           |  |  |  |  |  |
| 電 話           |  | 勤・自・携               |  |   |   |           |  |  |  |  |  |
| F A X         |  | 勤・自                 |  |   |   |           |  |  |  |  |  |
| 勤 務 先         |  | 病院・薬局・その他・未就業 (○印を) |  |   |   |           |  |  |  |  |  |
| メールアドレス       |  |                     |  |   |   |           |  |  |  |  |  |
| 28 年 度        |  | 通信教育で受講希望           |  |   |   | 自己研修で受講希望 |  |  |  |  |  |
| 昨 年 度         |  | 受講した                |  |   |   | 受講しない     |  |  |  |  |  |

きりと

受講希望の方は左記申込み書に必要事項を記入の上、  
3月31日(木)までにFAXでお申込み下さい。

FAX受信により、受講申込受理となります

受講料 15,000円  
 受講料入金先 山口銀行 福浦支店  
 普通 5013039 三 由 直 美  
 申込み先 FAX 083-245-3086  
 お問い合わせ先 083-261-5888(13時～14時半) 三 由  
 083-245-3086(Tel、fax) 杉 山

\* 平成25年度から通信教育で単位取得の場合は毎年申請すること  
 が出来ます。また、単位ごとに小論文を書き提出すると2単位  
 取得出来ます。(単位申請には別途料金がかかります。)

☆ 個人情報  
 ☆ 個人情報は本講座でのみ利用し、取り扱いには細心の注意を払います。  
 ☆ ご理解の上ご協力お願いします。

☆ 納入されました受講料の返納は出来ませんのでご承知おきください。